



# ぼんじゅ独楽

梵珠少年自然の家

## 1 活動のねらい

- 手づくりのものを使って遊ぶ楽しさを味わうことができます。
- 道具の安全な使い方を習得することができます。

【教科への対応】 小学校：図画工作など 中学校：技術・家庭、美術など

## 2 活動の概要

木材や自然物を素材としてオリジナルのこまを作ります。実際にこまを回して遊べるほか、丸材に文字やイラストを入れ、記念品として飾ることもできます。

- (1)人数 160人以内
- (2)対象 小学校5年生～中学生・高校生
- (3)期間 通年
- (4)時間 1～1.5時間（説明10分＋活動50～80分）
- (5)場所 体育館、研修室1・2、キャンプセンター
- (6)経費 60円／1作品
- (7)指導 製作方法等について、自然の家職員が説明（直接または間接指導）を行う。



<作品例>

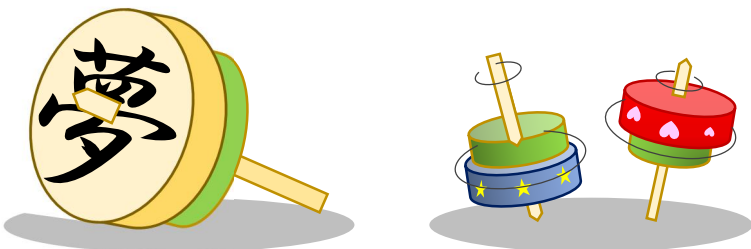
## 3 準備物

団体	救急薬品
個人	軍手
自然の家	材料：丸材、真竹の輪切り、わりばし 用具：紙やすり、カッターマット、三角定規（直角二等辺三角形）、鉛筆、木工用ボンド、剪定ばさみ、油性ペン、マスキングテープ、作業板、ボール盤（キリ、ドライバーでも可）

## 4 引率者の役割分担

代表責任者	1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。
活動支援者	数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。

## 5 活動の流れ

	内 容
説 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>参考作品を提示しながら実演し、作り方について説明</li> <li>用具の使い方と安全について説明</li> </ul>
活 動	<p>① 右図のように、カッターマットの目盛り線を利用して丸材を置き、三角定規を当てて線を2本引き、円の中心をとる。</p> <p>② ボール盤で丸材の中心に穴をあける。※ボール盤の代わりに、キリとドライバーを使ってもよい。（けが防止のため軍手を着用する）</p> <p>③ 丸材に竹の輪切りとわりばしをボンドで接着し、しっかり固定する。わりばしは、右図のようによろそ A : B = 1 : 2 になるよう長さを調節し、余分な部分は剪定ばさみでカットする。</p> <p>④ 丸材や竹の輪切りのささくれ、わりばしの先端部分を紙やすりでこすってなめらかにする。</p> <p>⑤ 丸材の底に油性ペンで文字やイラストをかいたり、マスキングテープを貼ったりして、自分だけのオリジナルのこまを作ったら完成。こまを回して遊んでみよう。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>感想発表や友達の作品の鑑賞</li> <li>用具の返却と後片づけ</li> </ul>

## 6 安全に実施するためのポイント

- ボール盤を扱うときは、ドリルの刃で指や手を傷つけないように十分気をつける。
- 用具を散乱させておかないように注意する。